

人材開発から組織開発へ

会長
部例
事
人クラブ

おのみず 勅使川原社長講演

日本生産性本部は8月27日、第100期「人主義的な組織のつくり」の8月方」をテーマに、『働例会を都内で開催（オコということ——「能力主義」を超えて』（集力主義）の著者である

る、おのみず代表取締役社長の勅使川原真衣氏が講演した。

勅使川原氏は、能力主義とは、個々人の能力の差を社会配分の論理とする原理だが、その前提には落とし穴があると指摘する。能力は個人に内在していて測定可能であり、能力

は個人の頑張りや努力次第で高められることとするものの、実際には個人の「関係論的能力主義」を提唱した。

「関係論的能力主義」においては、優秀な人次第というよりは出自の影響がぬぐえず、求められる能力は多元化、あいまい化の一途をたどっているためだ。ゆえに「個体能力のもと、試行錯誤しながら、不都合があれば

訂正し、弱さを受け止める。リーダーのあり方も、逡巡や躊躇のプロセスを関係者とともに理解し、「問い」を通じて周囲をサポートすることになるという。

また、企業において

の持ち味を組み合わせるべきではないかと述べた。

長クラブ」は、「次代を切り拓く人事の挑戦」を統一テーマに1月まで開催する。対象は、人事・労務、総務、人材、経営企画等のエグゼクティブ。問い合わせは、同本部コンサルティング部、電話03（3511）4031まで。